

# 兵庫区庁舎・区民ホール整備検討懇話会

## 報 告 書

平成 25 年 11 月

□□□ 目 次 □□□

1. はじめに（懇話会の背景・目的）	.....	1
2. 検討の経過	.....	2
3. 兵庫区庁舎および兵庫区公会堂の現状	.....	3
4. 検討の内容	.....	4
(1) 兵庫区庁舎と消防署		
(2) ホール機能		
5. 検討の結果	.....	6
(1) 検討の前提条件		
(2) 検討の視点		
(3) 整備イメージ案		
6. 整備を進めるにあたっての視点	.....	9
7. 参考資料		
①懇話会名簿		
②懇話会議事要旨		
③整備イメージ案（第1案、第2案）および3案比較表		

## 1. はじめに

私たちは、かねてより区役所庁舎の建替え、区民ホールの整備を望んできた。兵庫区庁舎は、神戸市でもっとも建築年次が古い区役所庁舎となっており、区民の目から見ても庁舎の手狭さや設備の老朽化、バリアフリー化の必要性などの課題が生じてきている。これらの課題を抜本的に解決するには区庁舎を建替えるということが考えられるが、その検討にあたっては、現在の区庁舎に併設されている消防署や兵庫公会堂と一体的に考える必要がある。また、兵庫区では勤労市民センターにホール機能がなく、補完的に役割を担う公会堂も他区の施設と比較すると音響・照明機能等が十分ではない。したがって、兵庫区の新しい区民ホールの整備の検討が必要とされている。

建替えの実現には、財政上あるいは建替え用地の問題など、解決しなければならないことがあるが、今後区役所の建替えや、区民ホールの整備が検討されるにあたっては、あらかじめ事業の骨子となる建設場所、施設の規模、機能などについて、一定の方向性を整理しておく必要がある。

区役所庁舎や区民ホールは広く区民に利用され長く愛される施設であることから、できるかぎり多くの区民の皆様からご意見をいただき、区民共通の理解を得られるよう努めることが望ましいと考える。そのため、区内の各種団体、事業者の代表者で構成される「兵庫区民まちづくり会議」を母体とした「兵庫区庁舎・区民ホール整備検討懇話会」（以下、懇話会という）を開催し、区役所庁舎及び区民ホールの整備について検討を進めたので、ここにその結果を報告する。

兵庫区庁舎・区民ホール整備検討懇話会 座長 櫻井 良和

## 2. 検討の経過

平成24年10月から平成25年10月の約1年間に計5回開催し、区役所庁舎及び区民ホールの整備について検討を進めた。

	日 時	内 容
第1回 懇話会	平成24年10月25日(木) 午後3時30分～	1. 今回の検討にあたって (1) 趣旨・目的 (2) 検討の進め方について 2. 検討事項 (1) 兵庫区庁舎 (2) 併施設 ①消防署②ホール機能等
第2回 懇話会	平成24年12月20日(木) 午後3時30分～	1. これまでの検討状況 2. 兵庫区庁舎について (1) 規模(2) 設置場所(3) 併施設 3. ホール機能について (1) 規模・使用目的等(2) 設置場所 4. その他……今後の進め方(案)
事例 見学会	平成25年2月7日 午後1時30分～	①須磨区新庁舎及び多目的会議室 ②垂水勤労市民センター 「レバンテホール」 ③灘区民ホール
第3回 懇話会	平成25年3月28日(木) 午後4時～	1. 現在の状況 2. ホール機能について (1) 規模・施設内容等(2) 設置場所 3. 今後の進め方
第4回 懇話会	平成25年8月29日(木) 午後3時30分～	1. 現在の状況 2. 庁舎等整備イメージ案について (1) 整備イメージ案検討の前提条件 (2) 各整備イメージ案の概要 (3) 3つの整備イメージ案の比較 3. 今後の進め方
第5回 懇話会	平成25年10月31日(木) 午後4時～	1. 報告書(案)について 2. 今後の進め方

### 3. 兵庫区庁舎および兵庫公会堂の現状

#### (1) 兵庫区庁舎の現状

- ・市内の区庁舎で最も老朽化。(本館：昭和47年築、別館：昭和40年築)
- ・延床面積は約6,513㎡(公会堂、消防署除く)で狭隘化が進む。
- ・エレベーターが1台のみで、地下鉄及び神戸電鉄の駅舎につながる地下通路からのアプローチが階段のみであるなど、ユニバーサルデザインに配慮された設計となっていない。
- ・とても利便性に優れた立地であり、公会堂の稼働率も高い。

#### (参考 他区との比較(建築年))

	建築年	経過年数
東灘区	平成12年	12年
灘区	平成16年	8年
中央区	昭和55年	31年
兵庫区	昭和47年 (別館：昭和40年)	40年 (47年)
北区	昭和48年	39年
長田区	平成5年	18年
須磨区	平成24年	0年
垂水区	平成3年	20年
西区	昭和57年	30年

#### (2) 兵庫公会堂の現状

- ・大集会場(300人(349.9㎡))、集会室(20人(38.9㎡)×2室、40人(77.7㎡)×1室)で構成されており、低廉な料金で利用可能
- ・平成23年度の主な目的別の利用実績は、以下の通りである。
  - ・ダンス関係(社交ダンス・フォークダンス・民踊等) 590件
  - ・会議・講演会・セミナー 434件
  - ・民謡(邦楽器含む)関係 76件
  - ・カラオケ教室 27件
  - ・詩吟関係 15件 など

## 4. 検討の内容

兵庫区庁舎・消防署・ホール機能の規模・場所・内容の検討を進めていった中での、懇話会の委員・参与及び一般公募による主な意見とその総括は以下の通りである。

### (1) 兵庫区庁舎と消防署

#### ア. 兵庫区庁舎

##### ①規模について

- ・須磨区庁舎、灘区庁舎など最近の区庁舎整備の事例を参考にしてはどうか。

##### ②設置場所について

###### (主な意見)

- ・現在地の湊川公園周辺がよいと思う。
- ・中央卸売市場跡地を活用する場合、利用できるのが相当先になりそうである。
- ・現在地周辺であれば、活用できる空地等がなく、現敷地または隣接の湊川公園敷地の一部を活用することが考えられる。
- ・工事による地下水への影響等を勘案し、現在地に建替えが適切ではないか。
- ・新庁舎、仮設庁舎とも、公園の分断や、現在の湊川公園で実施している活動を阻害しないよう配慮が必要。
- ・現庁舎の一部分を湊川公園に移し、消防署をバス道に面した現在地で建て替えればよいのではないか。

###### 総括

※現在地周辺を基本に、公園や周辺環境への影響に配慮して配置する。

##### ③消防署

###### (主な意見)

- ・防災拠点として消防署と区役所が一緒にあるのがよいと思う。
- ・今後の災害に備えるなら、規模の拡大も必要ではないか。適切な場所があれば移転も考えられる。
- ・区庁舎を湊川公園の一部に建替え、その跡に消防署を建替えることはできないか。

###### 総括

※規模の拡大も念頭に、適地があれば移転も考えられるが、消防車両が出入りしやすく、区役所と一体的となる現在地が望ましい。

##### ④仮設庁舎について

###### (主な意見)

- ・現在の敷地に建て替える場合は、工事期間中の仮設庁舎が必要になる。仮設庁舎が不便な場所では困る。

- ・周辺の公園、利用されていない建物等の活用も考えられないか。

総括

※仮設庁舎の利便性が心配。公園に仮設庁舎を建設した場合、その間の公園利用が阻害されることが問題。

## (2) ホール機能

### ①規模・内容

#### (主な意見)

- ・広く利用してもらうには、適当な大きさ、適当な利用料というのがある。
- ・音響や照明について専門スタッフが必要な設備を備えるのではなく、利用者が設備等を自ら動かせるようにしないと、料金も上がるし利用しにくい。
- ・ランニングコストがかからず、低廉な料金で利用できるものが望ましい。
- ・現公会堂より少し大きめで、3つか4つにわけて使えるようなホール。
- ・レバンテホール（垂水）のようなボタン1つで座席がだせる仕組み（ロールバック方式）がよい。
- ・ステージに緞帳があるとホールらしくてよい。
- ・現公会堂と同様に、音楽・ダンス等の利用が出来るよう防音・振動対策に考慮すべき。

### ②位置

#### (主な意見)

- ・現公会堂のように、区庁舎と一緒にあって会議室としても使っていけるようなホールがよいと思う。
- ・現在の公会堂は非常に利用率が高い。それを移転させるのは考えにくい。
- ・南部地域の活性化を念頭に、南部地域に区民ホールを設置して欲しい。中央卸売市場跡地の2期や中部処理場跡地を活用してほしい。

総括

※ホール機能については、A「湊川公園周辺で区庁舎に併設する形で公会堂程度又は少しグレードアップした機能を整備」、B「南部地域（例えば、中央卸売市場西側跡地Ⅱ期等）で区庁舎とは別にホールを整備」の概ね2案に意見が集約されており、これまでの意見を見ても、A案を望む声が多い状況であるが、B案を望む意見も根強くある。

## 5. 検討の結果

### (1) 兵庫区庁舎と消防署

兵庫区庁舎と消防署については、現庁舎のある湊川公園周辺での建替えを基本とする。

その際に、「第1案：現在地に建替える」「第2案：現在の公園敷地の一部に建替える」「第3案：現在地と現在の公園敷地の一部に建替える」の3つの敷地設定案が考えられたが、比較検討を行った結果として、下記の通り「第3案：現在地と現在の公園敷地の一部に建替える」案に絞り込んだ。

#### ①規模

- ・須磨区庁舎、灘区庁舎など最近の区庁舎整備の事例を参考にして、延床面積9,000㎡程度とする。

#### ②設置場所

- ・「現在地と現在の公園敷地の一部」に設置する。

#### ③消防署

- ・現庁舎と同様に区庁舎と併設する。

### (2) ホール機能

ホール機能のあり方については、ホールを設置する場所について意見が分かれており、懇話会の中で一定の結論を出すことは難しい。

一方で、現在の公会堂が担っている役割を考えると、新庁舎建設に合わせ、少なくとも公会堂機能の確保が必要であり、その確保が可能な建築規模を持たせることとした。

※ホール機能については、A「湊川公園周辺で区庁舎に併設する形で公会堂程度又は少しグレードアップした機能を整備」、B「南部地域（例えば、中央卸売市場西側跡地Ⅱ期等）で区庁舎とは別にホールを整備」の概ね2案に意見が集約されており、これまでの意見を見ても、A案を望む声が多い状況であるが、B案を望む意見も根強くある。そのため、ホールについては、南部の活性化等の視点も含めて、今後も継続的に別の形で議論していくこととする。



### (3) 整備イメージ案

下記的前提条件にもとづく整備イメージ案を比較検討し、方向性を絞り込んだ。

#### ①前提条件

【敷地面積】 約2,500㎡（現在の敷地面積と同じ）

【各施設の床面積】

・区役所 約9,000㎡（最近の区庁舎整備の事例を参考）

・公会堂機能 約700㎡以上

（現在の公会堂機能（約700㎡）の拡充に対応できる規模を確保する）

・消防署 約2,500㎡

・駐車場 約1,000㎡（駐車場付置義務台数の確保）

#### ②3つの敷地設定案の比較検討

整備イメージの検討に際しては、下記の視点をもって、3つの敷地設定案による整備イメージを比較、検討を行った（3案の比較検討は、参考資料参照）。

ア) 庁舎の利用のしやすさ

イ) 公園との関係

ウ) 周辺施設との関係

エ) 整備スケジュール

オ) 整備にかかる費用

#### ③懇話会における主な意見

3つの案に対する懇話会での主な意見は下記のとおりであった。

##### 第1案「現在地に建替える」

・仮設庁舎の間、公会堂が利用できない。湊川公園が利用できない。

・仮設庁舎など、余分な費用がかかるのが問題。

##### 第2案「現在の公園敷地の一部に建替える」

・公園が分断される。

・公園の形状に大きな変更があり利用形態に影響が大きい。

##### 第3案「現在地と現在の公園敷地の一部に建替える」

・公園がまとまっていると思う。

・周辺商業施設と公園を分断しないところがよい。

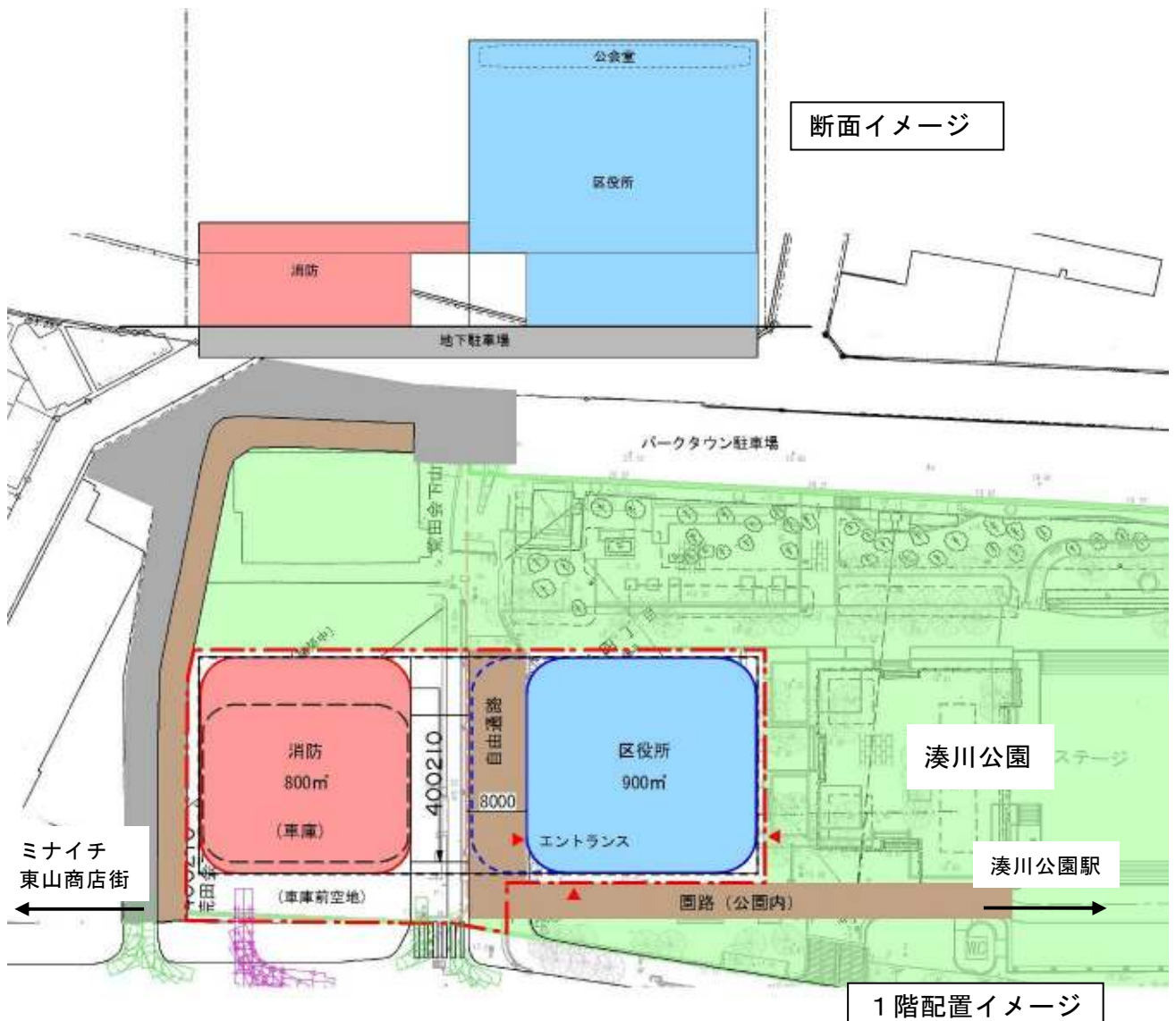
・車の動線がシンプルで安全性が高い。

#### ④最終案

3つの案の比較検討の結果、以下に示す「**現在地と現在の公園敷地の一部に建替える**」が最も望ましいと考える（第1案、第2案は、参考資料参照）。

（整備イメージの概要）

- ・ 現庁舎敷地の一部と公園の敷地にまたがって新庁舎に建替える
- ・ 現庁舎敷地の一部は公園として整備する
- ・ 工事期間中、区役所は現在の庁舎を使用し新庁舎建設後に移転するため、仮設区庁舎は不要となる
- ・ 消防署は仮設が必要となるが、道路状況を考慮して周辺適地に建設する。
- ・ 区庁舎部分は9階建て程度、消防署部分は3階建て程度の規模になる
- ・ 庁舎敷地内に自由通路を設け、公園との出入りに配慮する
- ・ パークタウン駐車場へは、現在の区役所北側の道路を利用する



## 6. 整備を進めるにあたっての視点

本報告書の内容を踏まえた上で、詳細な調査や検討を行い、速やかに兵庫区庁舎等の建替えが実現するように進めていただくことを強く要望する。その際には、下記の事項にも配慮し、区民の財産として使い勝手のよい兵庫区庁舎等の実現を目指していただきたい。

### ①兵庫区のシンボルとして

- ・区庁舎といえば、地域の顔ともいえる施設である。具体的な建築計画を策定する際は、兵庫区のシンボルとなるとともに、兵庫区の文化が感じられる外観を有する建物になるよう配慮していただきたい。

### ②区民が利用しやすいこと

- ・区庁舎は区民にとって最も身近なものであり、様々な機会に利用することになるため、誰もが利用しやすいことが大事である。詳細な検討の際には、懇話会よりも小規模なグループでの意見交換や、子どもたちの意見も参考にするなど、区民の声を反映しながら進めていただきたい。
- ・また、新庁舎周辺の公園の再整備も必要になるが、その際には利用者や周辺各種団体の声をワークショップ等で反映しながら進めていただきたい。

### ③兵庫区の様々な拠点として

- ・日常の区民活動・地域団体活動などの拠点としての利用はもちろん、緊急時には区民の安全・安心を確保する防災活動拠点となる等、様々な場面において、兵庫区の拠点として必要な機能をもった区庁舎が必要である。
- ・ユニバーサルデザインや環境への配慮、公園との連携、周辺施設からのアクセスなど、区民にとって快適で地域の活性化につながる区の拠点として、区庁舎を整備していただきたい。

### ④一日でも早く、新庁舎の実現を

- ・兵庫区庁舎の建替えは、区民が長きにわたって熱望してきたことである。解決していくべき課題は多いと思うが、行政内部で組織を超えた連携をもって円滑に、速やかに、新庁舎の実現を目指していただきたい。
- ・区民ホールについては、兵庫区南部の活性化の視点も含めて、今後も継続的に検討していただきたい。

## 7. 参考資料

①懇話会名簿	.....	11
②懇話会議事要旨	.....	15
③整備イメージ案（第1案、第2案）および比較表	.....	38

## ①懇話会名簿

【平成 24 年度】

敬称略、50音順

### 1 委 員

#### (1) 区民委員 (50)

- 吾妻 義信 (兵庫区北西部まちづくり協議会会長)  
池本 重太郎 (明親校区まちづくり協議会会長)  
石橋 寿枝 (公益社団法人兵庫県看護協会神戸中部支部支部代表地区理事)  
井上 優 (「兵庫七福神・清盛七辨天めぐり」実行委員会代表)  
岩佐 光一郎 (兵庫区自治会連絡協議会会長)  
嬉野 喜八郎 (和田岬校区防災福祉コミュニティ委員長)  
大原 哲誠 (神戸商工会議所中央支部事務長)  
大森 基樹 (一般社団法人神戸青年会議所みなとまつり委員会委員)  
岡田 和夫 (兵庫区保護司会副会長)  
奥田 雅人 (兵庫区まち育てサポーター代表)  
柿木 エイ子 (熊野地域ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
梶原 史朗 (兵庫区子ども会連合会会長)  
梶間 晋作 (会下山地区まちづくり協議会会長)  
柏木 貞雄 (浜山ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
岸本 博 (神戸市兵庫区社会福祉協議会理事長)  
北本 博美 (和田岬ふれあいのまちづくり協議会会計)  
國本 尚史 (兵庫区中学校PTA連合会会長)  
小島 巴 (兵庫区連合婦人会副会長)  
斉藤 艶子 (兵庫大開ふれあいのまちづくり協議会副委員長)  
櫻井 良和 (浜山地区まちづくり協議会会長)  
佐藤 圭吾 (ひよどりふれあいのまちづくり協議会委員長)  
佐藤 実 (湊川五連合会会長)  
釋 宏至 (川池ふれあいのまちづくり協議会副委員長)  
高 四代 (新開地周辺地区まちづくり協議会会長)  
高口 信喜 (兵庫消防団団長)  
高瀬 章 (入江地域ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
高田 誠司 (よみがえる兵庫津連絡協議会会長)  
武田 敏雄 (水木ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
立道 隆昭 (荒田地区ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
田中 俊光 (湊川公園東地区まちづくり協議会会長)  
泥 可久 (兵庫区福祉団体連合会会長)

中井 末治 (菊水校区ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
中島 克元 (神戸市獣医師会会長)  
長野 勝啓 (兵庫運河を美しくする会会長)  
中村 立一 (兵庫区医師会理事)  
根来 正広 (松本地区まちづくり協議会会長)  
畑 信雄 (明親校区ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
藤坂 昌弘 (新開地まちづくりNPO事務局長)  
藤野 芙美子 (夢野地区ふれあいのまちづくり協議会副委員長)  
前田 勝弘 (兵庫地区青少年育成協議会副会長)  
牧 節子 (兵庫防犯協会班長)  
三谷 弘光 (兵庫区体育協会会長)  
八納 清吉 (福原・西橋ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
山中 めぐみ (兵庫区小学校PTA連合会会長)  
山平 幸男 (夢野西まちづくり協議会会長)  
山本 賢正 (平野ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
頼廣 安子 (兵庫区老人クラブ連合会副会長)  
六條 進 (西出東出まちづくり協議会副会長)  
和田 町子 (兵庫区民生委員児童委員協議会会長)  
渡邊 攝子 (兵庫区連合婦人会会長)

(2) 市職員 (1)

岸本 光雄 (兵庫区長)

2 参 与 (5)

大かわら 鈴子 (神戸市会議員)  
大寺 まり子 (神戸市会議員)  
菅野 吉記 (神戸市会議員)  
平野 昌司 (神戸市会議員)  
守屋 隆司 (神戸市会議員)

## 【平成 25 年度】

敬称略、50音順

### 1 委 員

#### (1) 区民委員 (50)

- 吾妻 義信 (兵庫区北西部まちづくり協議会会長)  
池本 重太郎 (明親校区まちづくり協議会会長)  
石橋 寿枝 (公益社団法人兵庫県看護協会神戸中部支部支部代表地区理事)  
井上 優 (「兵庫七福神・清盛七辨天めぐり」実行委員会代表)  
岩佐 光一郎 (兵庫区自治会連絡協議会会長)  
嬉野 喜八郎 (和田岬校区防災福祉コミュニティ委員長)  
大原 哲誠 (神戸商工会議所中央支部事務長)  
大森 基樹 (一般社団法人神戸青年会議所みなとまつり委員会委員)  
岡田 和夫 (兵庫区保護司会理事)  
奥田 雅人 (兵庫区まち育てサポーター代表)  
柿木 エイ子 (熊野地域ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
梶原 史朗 (兵庫区子ども会連合会会長)  
梶間 晋作 (会下山地区まちづくり協議会会長)  
岸本 博 (神戸市兵庫区社会福祉協議会理事長)  
北本 博美 (和田岬ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
國本 尚史 (兵庫区中学校PTA連合会前会長)  
小島 巴 (兵庫区連合婦人会副会長)  
斉藤 艶子 (兵庫大開ふれあいのまちづくり協議会副委員長)  
坂本 雄一郎 (兵庫区小学校PTA連合会会長)  
櫻井 良和 (浜山地区まちづくり協議会会長)  
佐藤 圭吾 (ひよどりふれあいのまちづくり協議会委員長)  
佐藤 実 (湊川五連合会会長)  
釋 宏至 (川池ふれあいのまちづくり協議会副委員長)  
高 四代 (新開地周辺地区まちづくり協議会会長)  
高口 信喜 (兵庫消防団団長)  
高瀬 章 (入江地域ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
高田 誠司 (よみがえる兵庫津連絡協議会会長)  
武田 敏雄 (水木ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
立道 隆昭 (荒田地区ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
田中 俊光 (湊川公園東地区まちづくり協議会会長)  
泥 可久 (兵庫区福祉団体連合会会長)  
中井 末治 (菊水校区ふれあいのまちづくり協議会委員長)

中島 克元 (神戸市獣医師会会長)  
中村 立一 (兵庫区医師会理事)  
根来 正広 (松本地区まちづくり協議会会長)  
畑 信雄 (明親校区ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
藤坂 昌弘 (新開地まちづくりNPO事務局長)  
藤野 芙美子 (夢野地区ふれあいのまちづくり協議会副委員長)  
前田 勝弘 (兵庫地区青少年育成協議会副会長)  
牧 節子 (兵庫防犯協会班長)  
三谷 弘光 (兵庫区体育協会会長)  
柳田 将美 (浜山ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
八納 清吉 (福原・西橋ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
山下 邦人 (兵庫運河を美しくする会会長)  
山平 幸男 (夢野西まちづくり協議会会長)  
山本 賢正 (平野ふれあいのまちづくり協議会委員長)  
頼廣 安子 (兵庫区老人クラブ連合会副会長)  
六條 進 (西出東出まちづくり協議会副会長)  
和田 町子 (兵庫区民生委員児童委員協議会会長)  
渡邊 攝子 (兵庫区連合婦人会会長)

(2) 市職員 (1)

柳谷 茂昭 (兵庫区長)

2 参 与 (5)

大かわら 鈴子 (神戸市会議員)  
大寺 まり子 (神戸市会議員)  
菅野 吉記 (神戸市会議員)  
平野 昌司 (神戸市会議員)  
守屋 隆司 (神戸市会議員)



## ②懇話会議事要旨

### 第1回兵庫区庁舎・区民ホール整備検討懇話会 議事要旨

日 時： 平成24年10月25日（木）午後3時30分～4時50分

場 所： 兵庫公会堂・大集会場

出席者： （委 員）区民委員 41名、市職員 1名

（参 与）区選出議員 5名 ほか

傍聴人： 15名

#### 1. 開会

#### 2. 兵庫区長あいさつ

- ・ 兵庫区総合庁舎は、市内で最も古い区庁舎で、築後40年以上が経過し、老朽化・狭隘化が進行しており、来庁者の皆様にご不便をおかけしている状況。また、兵庫区には兵庫勤労市民センターがあるが、ホール機能がなく、それを補完する兵庫公会堂も音響・照明機能などが不十分な状況。そこで区庁舎及び区民ホールに関して、今後の整備に向けた検討を行うため、懇話会を開催させていただくこととした。施設の建設場所、規模、機能など区民の皆様の意見を広く聞きながら、そのあり方について一緒に考えていきたいというあいさつがあった。

#### 3. 座長および副座長の選出

- ・ 懇話会開催要綱にもとづき、座長に櫻井委員、副座長に渡邊委員、中島委員、奥田委員が選出された。

#### 4. 座長あいさつ

- ・ 年度内に一定の目処がつくように持っていきたい。皆様の貴重な意見を率直に聞かせていただきたいので、最後までご協力をお願いしたいというあいさつがあった。

#### 5. 内容

- ・ 事務局より、配布資料（資料2）について、説明を行った。
- ・ 座長の進行により、委員、参与からの質問・意見を受け、事務局からの回答があった。

(以下、発言要旨)

**座長**

中央卸売市場跡地にできるイオンモールがホールを造るという話を聞いたのだが、把握している内容を教えてもらいたい。

**事務局**

イオンモールは全国展開しているが、モール内に面積 300 m<sup>2</sup>弱で間仕切り可能なホールを自ら整備することが多いようだ。中央卸売市場跡地活用事業でも現段階では整備する見込みだと聞いている。

**座長**

イオンホールはイオンが独自に造るという話であり、区民ホール整備の話とは関係のない動きだ。

**委員**

地下鉄海岸線に人が乗っていないということで、イオンモールを持ってきたと思っている。さらに乗降客を増やして赤字を補填するために区民ホールを南に持って行くということはやめていただきたい。

**座長**

区役所は今の場所周辺でなければ駄目だと思う。都市公園法があるので湊川公園の活用はできないと思っていたが、その点について事務局に調べてもらった。

**事務局**

座長から指示を受けて、湊川公園北側の楠公さんの像あたりに新しい庁舎を考えることができないか、調べてみた。都市公園法という話があったが、法規制をどのようにクリアできるのかということが課題であり、今の時点では何とも言えない。

具体的に調べるにはある程度の調査費が必要だが、まずは区民の皆さんがこの公園を活用して区役所を建てて良いと考えるのかという合意形成が必要となる。それを受けて公園管理者などと協議していくことになる。

**委員**

区庁舎が湊川公園の中にあるということが大切だ。公園を全部使うわけではないし、工事期間中に公園が使えなくなるという問題も甘受できるのでこの場所で造って欲しい。

**座長**

公園に建てるというのは一つの意見だが、他に良い場所があるというような意見はないか。

**委員**

統廃合の進む区役所近くの小学校を仮庁舎として使えば、公園の敷地を使わなくても現地建替えができる。消防署と区役所が一緒にあるのが一番良い。

## 座 長

区役所とホール、消防の3つセットで新しい庁舎を考えていくということについて、何か意見があれば言っていただきたい。

## 参 与

区民ホールについては、区庁舎と一緒にする方法もあるが、それだけでなく庁舎の中にホール機能を造ってもらい、南の方にも区民ホールとまでは言わないが会議室、文化施設を造ってもらうのが理想的だ。

兵庫区の問題は南北交通が弱いことで、その強化もあわせて行うことを要望したい。

## 参 与

現地建替えと、公園の中に移転ということは違う。公園に移転する場合は、パークタウン、ミナイチ、松本住宅と一体的に整備するのではないということを事務局から明確に説明してほしい。

また、各区民ホールの規模、座席数などを調べて、区庁舎の上へのせることができるのか事務局から説明する必要がある。

## 参 与

他の場所での可能性も含めてもう少し検討してもらうようにしていただきたい。

## 参 与

区役所は使い勝手がよくてアクセスがよい場所が求められている。皆さんの意見がまとまれば、しっかりと予算をとって、話を進めさせていただきたい。

## 委 員

区民ホールは、将来の南海地震のことも考えて場所を決めてほしい。区役所と一体で今の場所で考えてもらいたい。

## 座 長

何かあれば意見シートに大いに記入してもらいたい。出てきた意見について、次回までにまとめるよう事務局にお願いしたい。

## 事務局

庁舎については湊川公園周辺ということがどうなのか、また公園を活用して使う形で考えたら良いのか。その辺りのことも考えていただきたい。湊川公園の中で建替えるのと、現地での建替えは違うということは重要なポイントであり、区役所近くの小学校を活用することについての話もあった。

区民ホールの関係については、南部での設置についてどう考えるのか、庁舎と一緒にするときにはホールとしてどのような機能がある方が良いのかなど、意見シートの方に具体的に書いていただきたい。

広く一般の区民の皆さまからも別途意見を聞いていくことにしている。それらを踏まえて、次回に向け今後の議論につながる資料作りをしていきたい。

## 座 長

場所は湊川に決定したというわけではない。まだ調査をしないとはっきりしたことは分からない。区民ホールについても別の場所という意見があれば意見シートに記入をしていただきたい。

## 第2回兵庫区庁舎・区民ホール整備検討懇話会 議事要旨

日 時： 平成24年12月20日（木）午後3時30分～5時20分

場 所： 神戸木材会館5階ホール

出席者： （委 員）区民委員 38名、市職員 1名  
（参 与）区選出議員 5名 ほか

傍聴人： 10名

### 1. 開 会

### 2. 区長あいさつ

- ・ 本日は、区庁舎・区民ホールの整備場所や区民ホールの規模・内容等について、さらに議論を深めていただければと考えている。
- ・ 湊西区から兵庫区に改称されて来年1月で80年という記念すべき年に、新しい庁舎・区民ホールについて皆様方にご議論いただけることをうれしく思う。この懇話会において皆様から幅広いご意見をいただき、兵庫区の将来を一緒に考えていきたい、とのあいさつがあった。

### 3. 座長あいさつ

- ・ 2回目の懇話会だが、今日は意見交換をしてもらおうということで、この場で決めるということは思っていない。兵庫区は南北に長く、山地区、中地区、浜地区があるわけであり、偏った意見でなく幅広い観点で意見をいただくよう協力をお願いしたい、とのあいさつがあった。

### 4. 内 容

- ・ 事務局より、配布資料に基づき、これまでの検討状況についての報告を行い、（1）兵庫区庁舎について、（2）ホール機能について、（3）その他、に区切って説明を行った。
- ・ 座長の進行により、委員、参与からの質問・意見を受け、事務局からの回答があった。

（以下、発言要旨）

#### （1）兵庫区庁舎について

##### 座 長

庁舎は、決定ではないが、状況からすると今説明のあったように現在地か湊川公園のところに考えるということだと思う。

消防署やホールの話と一緒に議論するとややこしくなるため、とりあえず庁舎の規

模について意見を聞きたい。場所についての意見でも良い。

## 委員

公園側に庁舎を移した場合に今の区役所の場所を公園にすることだった。区役所跡地に消防署を持ってくることはできないのか。

## 事務局

その場合は、都市公園法上、湊川公園自体のトータルの面積が減らないようにすることが条件で、区役所跡地を公園に渡すということが基本になる。

その場合に、上は公園で、その下を何かに利用できるのか、例えば消防署や防災の備蓄倉庫あるいは駐車場にできるのかなどについては、可能性があるかもしれないがまだそこまで建設局と議論できていない。

ただ、今の地上部分に消防署がそのまま残るとするのは、公園の面積の関係で難しいと考えている。もう少し詳細な調査を行い、皆さんのイメージがわくような図を、次回とはいえないが早めに出すので議論していただきたいと思う。

## 座長

市役所の中では、関係部局と連携して、地元が要望しているのであれば、公園のところに造ることも含めて積極的にその可能性を検討すべきではないかという様子になってきていると間接的に聞いた。

## 参与

庁舎の建替えの話だが、第1回の懇話会でもこのメンバーから公園でという話が出ていないように思う。どうして今の庁舎を解体して公園側に庁舎を造るのか。

たとえば少し公園側にはみ出る形にして、パークタウン駐車場への動線は工夫して建てるということもできるのではないか。

現地建替えが技術的な問題がないのであれば、仮設でいったんお金がかかって、少しの間不便になるだけというだけの話だと思う。

## 座長

(現地建替えにして周辺とあわせた再開発ということであれば)

前回も言ったが、市営松本住宅やミナイチ、パークタウンといった商店街があるので再開発ビルにするというのは理想だ。

参与が言われたようなことは、いろいろとあるが、過去からの経緯や間接的に聞いていることではうまいこといかない。

## 委員

東山商店街全体の思いはとても深刻な思いだと思う。区民である以上、その思いを十分に理解してあげて、特に問題がなければ湊川公園のところということで、まずは場所を決めてから話をスタートするというところでどうか。

## 委員

今の別館側を公園に出して、広くしてはどうか。

今の庁舎の1/3を南側の西に持っていけば、道路に面して消防署の話も解決すると思う。

### **事務局**

先ほど説明した現庁舎敷地と公園を完全に交換するというのは、わかりやすいように一番極端な一例である。

半分だけ公園に持っていくということも、方法として可能性があると思う。

大きくは、現地建替えする案、丸ごと公園側に移してしまう案、一部だけ湊川公園に移すという案の、3つほどのパターンになると思う。

一度議論の参考になるような具体的なイメージが出るような資料を作って、議論をしていただけたらどうかと思う。

### **座長**

現在地周辺というのが意見の中で大勢を示している。

事務局からは調査予算を要求できないかと検討していると聞いている。

庁舎の内容については後日議論してもらえばよいが、今日は基本の空気が現在地周辺ということが大勢であると掴めれば良いと思っている。

いや、もっと違う場所にするべきだという意見があれば言ってもらいたい。

### **委員**

例えば、湊川公園の新開地寄りの南の方にまとめて持ってくることは考えられないか。

### **事務局**

南のグラウンドの方には地下に店舗や駐車場も入っている。

また、公園の南にすると、山手幹線がトンネルになっていて高低差があることから道路との連結をどうするのか、おそらく北側で議論するよりも工事も難しくなるかと思う。

### **座長**

今の場所周辺に庁舎を造ることについて反対という意見はあるか。ないようだったら、空気はそういうことだと事務局に把握しておいてもらいたい。

## **(2) ホール機能について**

### **座長**

第1回懇話会では、ホールの設置場所について、区庁舎と一緒にという意見と別の場所に設置という意見があった。庁舎建替えにあたってホール機能を併設するのか別の場所に整備するのかがご意見ご提案をいただきたい。

### **委員**

交通アクセスもよく、年間1142回も使われており、この場所に既に40年間もあ

る兵庫公会堂を廃止して、特定のイベントのためにしか使わない立派なホールを別の場所に造るという発想は理解しがたい。これからますます高齢化が進み、若い人の負担が重くなる中で、実質的にいいものを造って欲しいと考えている。

#### 座 長

南部地域の方もご意見があれば積極的に発言いただきたい。

#### 委 員

現在の公会堂の利用者は大体中部地域の方だと思う。南部の方からすると交通の便が悪く、行く気がしない。現在地付近で建て替えられても何のメリットもなく、南部に住む者としてはやはり近くに造って欲しい。

中央卸売市場跡地を希望するのは、たまたま第2期用地があるからで、中部処理場跡地でも構わない。

地域が少しでも明るくなるように、南に近い所に造って欲しい。

#### 委 員

本音としては庁舎も区民ホールも中央卸売市場付近にと思うが、せめてホールだけでも造って欲しい。南部地域の方は、中央卸売市場付近に広い土地があるので、そこにできて欲しいという希望を持っている。大企業の撤退などでだんだんさびれてきており、何とか活性化したい。区民ホールができれば、バスも通り、人も集まる。

#### 委 員

区役所と区民ホールは一体と考えていたが、様々な意見がある。南部地域で建てるなら南海トラフのことも考えて、住民が避難できるような立派な施設とすべき。

#### 委 員

北部には会議する場所すらないが、区民ホールはできるだけ区役所と一緒にあって、会議室としても使えるものを考えて欲しい。南海トラフの話が出たが、津波を考えるとやはり高台に建てるべきで、そうすると中部地域に区役所と一緒に建てるしかないと思う。今の公会堂より少し大きめで、3つか4つに分割できて、我々が本当に使いやすいものを考えるべき。南部地域の事情は理解できるが、北部からは交通の便が悪くて、行きにくい。

#### 委 員

これまでの意見としては、現在地で区役所と一緒にあるのが望ましいという声が数の上では圧倒的。確かに庁舎とホールは一体の方が便利だと思うが、南部地域としては中央卸売市場近辺にホールだけでもお願いしたい。広く利用されるためには、適当な大きさと、適当な使用料であることが必要。

#### 委 員

南は南、北は北でそれなりにお考えをお持ちなのはよくわかる。

皆さんに提案だが、今年の5月に新しくオープンした須磨区役所を見学してはどうか。資料を見るだけでなく、実際に見ることも、判断材料の一つになる。



## 委員

今の場所で区役所と区民ホールを一体で検討していくべきだと思う。大きな地震で津波が発生したことを考えると、なぜ海に近い場所に持っていくのか疑問。南部地域、北部地域、それぞれ意見はあるが、皆が妥協して、今の区役所の跡地で一体化するのがよい。

## 委員

ホールだが、新開地には、新開地劇場やアートビレッジセンター、新開地のまちづくりスクエアといった施設がある。

我々区民のレベルでホールを使うと、7～8万円の使用料のほかに、音響係と照明係、いろいろな備品が全部リースになっており、かなりの費用がかかる。ホールを造るのはいいが、実際に使うというのは大変な話である。500人のホールというのはいちばん難しくて、どうやってもペイできない。

周りを活性化するために文化会館をつくるのは、戦後数十年、あちこちの地方自治体でやってきたこと。現在、2000人くらい入るホールを使う団体がなくて、近くの民謡の発表会やカラオケ大会をやっているとかいう例がいっぱいある。

そういう意味からすれば、今の公会堂のようなもので、日々のランニングコストがかからず、安い料金で借りることができるような設備がよい。こう考えると、おのずと結果は、区役所と一緒に、区の職員がついでに管理しているような施設になる。

阪神大震災の反省を踏まえれば、文化的なイベントで使うということのももちろん大事だが、大規模の避難所として使うという意味合いもあるので、別の場所にわざわざ作ってというのはどうかと思う。

南北含めて、今ある建物の会議室、あるいはこれからできようとしているイオンのホールといった施設が、どんな規模なのか、区民から要望してもらったら多少改善の余地があるのか。いくらお金出せば使えるのか、たとえばそれが大変割高だとすれば、補助金を出してあげるといほうがよほど現実的で、ランニングコストもかからない。

場所のこともあるが、実際運営することも考えていただきたいと思う。

## 委員

私的な意見として、現在、公会堂が年間482件も利用されているのは無視できない状況だが、区役所と一体的にホールを整備するとしても、例えば固定席のひな壇形式のものは使いにくいと思う。公会堂のような平地で新生児検診ができて、バリアフリーで乳母車を押して行けるようなものが、ありがたいと思う。

ただ、兵庫区自身にホールはほしい。区民として何か事があったときに、そういうホールがあっていいと思う。私自身が思うホールは、バレーコートが3面くらい取れて、観客席があって、スポーツに使わないときは観客席の下からもう一つ椅子が出てくるようなアリーナ。講演会、カラオケ、イベント以外にも、スポーツ施設としても併用して使える、利用価値の多い建物を造ってもらったらどうだろうか。

私は、ホールとしては、一つは庁舎の中、もう一つはそれ以外のところで、2つ造ってもらいたい。後者の場合、車がたくさん入れる駐車場スペースをつくっていただく必要があるので、そのことを考えたときに、どこにどう作るのがいいのかというのは、おのずと答えが出てくるのではないかと。

#### **委員**

消防署の移転に関しては、救急車の出入りとかを嫌がる人もいるので、広い土地で住民が少ない場所があるとよい。

#### **座長**

私の想像だが、公会堂が廃止されたとしても庁舎を整備する際にある程度の会議をする場所が併設されると思っている。しかし、今検討しているホールは500人600人の区民が集える施設。是非、来年度予算で調査費を確保していただいて、専門的に検討してもらいたい。

#### **事務局**

ご意見のあったホール視察の件だが、行き先は、須磨区役所多目的会議室、垂水勤労市民センター大ホール、独立型のホールとして灘区民ホールの3つで、2月7日(木)に実施させていただきたいと考えている。

### **(3) その他**

#### **事務局**

本日の第2回懇話会の資料と会議録について、1月以降にインターネットまたは区役所総務課で資料を公開させていただき、委員以外の一般の方々から意見を伺おうと考えている。

次回の第3回懇話会の時に、一般の方々の意見、皆様方の意見シートの内容を整理したうえで、改めてご議論、ご意見の整理を行っていただければと考えている。

#### **事務局**

第3回懇話会だが、3月28日(木)の午後に予定している。時間等については、文書でご案内させていただく。

#### **座長**

第3回目にはかなり具体的に絞る形になると思うので、また意見を出していただけたらと思う。

今回、地域住民の声を聞くようにということで、事務局も一生懸命皆さんの意見を聞こうとしており、そういうわけで、特に兵庫区の場合は懇話会をつくり、皆さんに集まってもらっていることをご理解いただきたい。

皆さんの要望があるし、待ちに待った区民のための庁舎・ホールなので、もっと議論をしていいものをつくりあげたいと思っている。そういうことで、次回もご参加いただきたい。

## 第3回兵庫区庁舎・区民ホール整備検討懇話会 議事要旨

日 時： 平成 25 年 3 月 28 日（木）午後 4 時～5 時 35 分

場 所： 兵庫公会堂・大集会場

出席者： （委 員）区民委員 44 名、市職員 1 名  
（参 与）区選出議員 5 名 ほか

傍聴人： 5 名

### 1. 開 会

### 2. 区長あいさつ

2 月 7 日に須磨、垂水、灘の 3 箇所のホールを見学していただいております。区民ホールの規模・内容等についてさらに議論を深めていただければと考えています。

平成 25 年度予算において、庁舎整備に関する基本計画を策定するための予算を計上しており、本日の議論も踏まえて、できるだけ早期に具体的な整備イメージをお示しできるように努力したい、とのあいさつがあった。

### 3. 座長あいさつ

皆さん気になることは率直に意見を言っていただいております。活発な議論を期待しています。新聞紙上で書いているようにイオンの出店もあるようだが、兵庫区は独自性のある庁舎ができればと思っている、とのあいさつがあった。

### 4. 内 容

（以下、発言要旨）

#### 委 員

新区役所の建替え問題だが、1・2 回目の懇話会で、この近辺で建替える方向であることについては非常に感謝している。

我々の意見としては、現在地の方で建替えをしていただきたい。それが 5 階、6 階といった高層階になろうとも現在地でしていただきたい。

その理由として、まず、湊川公園の下には川が流れており、整備をする場所によっては、地下水の道がかなり変わる。大工事をする事で、パークタウンの地下に水が溢れ出る可能性を心配している。それと日照の問題もある。

また、我々のまちづくり協議会では、月 1 回公園の清掃を行うとともに、公園で手仕事市を開催しており、かなりの数のお店が、自作のアクセサリーやお菓子などを持ち寄り販売している。高齢化で若い人がかなり散らばっているため、新しい客を呼び込まなければということで開催している。ただ、ちょうど区庁舎が楠公さんの銅像

の位置にくるなら、いくら道ができて、公園が分断されてしまうということで心配している。

次に、区民ホールだが、やはり新庁舎を現在地で庁舎を建替えてもらって、そこにホールを併設するような形を望んでいる。今の公会堂よりも機能や広さはとれると思うので、そういうものを望んでいる。

## 座 長

今日は言いたいことを言っていただいて、それをまとめたい。

- ・ 事務局より配布資料に基づき、これまでの検討状況についての報告を行い、(1)現在の状況、(2)ホール機能について、(3)今後の進め方について説明を行った。

## 事務局 (※資料説明中、委員への回答箇所)

夏ごろの懇話会に向けて、「現在地」もしくは、委員から発言のあった楠公さんの南側の「湊川公園の一部活用」のいずれかについて、もう少し詳しく調査して、皆さん方が議論しやすいような題材を揃えてきたい。業者の方に2~3ヶ月をかけて調べてもらうという説明をしたが、近隣の商店街の協力もいただかないと測量もできないし、またイメージのわくように模型を作ると言ったが、パークタウンをはじめ近隣商店街からもそのヒントをいただきたいと考えている。このエリアにおける人の動線などが、マイナスではなく、できれば今以上のものになるようにしたい。それを夏の懇話会において模型で示すことができればと考えているので、引き続き周辺商店街の方々を含めた関係者にご協力をお願いしたいと考えている。

- ・ 座長の進行により、委員、参加からの質問・意見を受け、事務局からの回答があった。

## 座 長

何なりとご意見いただければありがたい。

## 委 員

湊川から区役所へは石畳の坂がずっと続いており、車いすに乗ってこの坂を上がったら大変な力がある。自動車が横切っているところを車いすで横断するなど、足の悪い方や高齢者にとって困難さがある。湊川で建替えるなら、坂をなくし、地下からでもエレベーターで上がっていけるなどを考えた上で庁舎をつくってほしい。これからどんどん高齢化していく中で、駐車場と歩く人が交差するような建て方は絶対危険だと思う。須磨も灘も庁舎が平地に建っていて、駐車場から安全に行けるような形になっている。

## 委員

身体障害者が楽にいけるといって、平地からエレベーターで上にあがるという考えは非常に良いことであり取り入れてほしい。区庁舎は、アンケートの中でも圧倒的にこの場所が良いという意見であり、私もそれで良いと思う。

ホールについては、せめて垂水くらいのホールをつくってほしい。定員が500人くらいでどうかと思う。会場作りには時間がかかるので、ボタン一つでイスが出てくるのは便利だと思う。ただ、湊川は高いところにあり、今まで長い間、平地からここに来るのは大変だったと思う。建替えるなら平地でという意見の1つとして、中央卸売市場第Ⅱ期の平地にホールを持ってきてほしいという根強い意見があるのも事実である。

## 事務局

庁舎はいろいろな方が利用するため、ユニバーサルデザインといった観点で、車いすに限らず、いろいろな方々が利用しやすい工夫について、皆さんに意見をいただきやすいよう、模型などを作っていくたい。

例えば、南からならどういうルートで庁舎に来るのか、北ならどうか、地下鉄・バスならどうかなども含め、皆さんに分かりやすい資料を提示したい。

坂道を完全にフラットすることまではできないが、いろいろな方々の負担の少ないルートを考えた場合、庁舎はどのような形が良いのか、現地建替えした場合、公園使った場合などを考えながら、案を提示したい。

## 座長

ホールは中之島という話も出ていたが、現在のイオンモールの状況を言える範囲で教えてほしい。また、中之島の第Ⅱ期計画だが、いつになったらその土地が空くのか。さらに、税務署の隣の心障センターが将来なくなるということだが、そこへというアイデアもあり、いつその場所が空くのかということも分かる範囲で答えてもらえれば議論しやすい。

## 事務局

心障センターは老朽化が進んでおり、耐震性の問題もあるということで、総合福祉センターにその機能を移してはどうかという考えが出てきている。ただ、平成27年度までは使うので、心障センターの場所が利用できるのは、28年度以降になってくる。建物は耐震化の問題もあり、28年度以降で更に耐震化工事などもすることになるため、区役所などで利用するのであれば、その後のタイミングになる。私どもとしては、庁舎の具体的な計画を立てて、できるだけ早く取り掛かっていきたいので、スケジュールが上手く合うのか、今のところ確かなことは申し上げにくい。

## 事務局

まず、市場の跡地Ⅰ期につくられるイオンモールの中に、イオンホールをつくるという確約は得ている。大きさは約300㎡で、この公会堂の舞台がないくらいの大きさで、二つに分割可能な間仕切りができるイメージである。

今月初旬にイオンモール株式会社に行き、地元の団体が利用する際の利用料の減額と、地元が使う場合の優先使用について、基本的には了解は得ているという状況である。ただ、減額といってもどのくらいか、どんな形で優先使用していくかなどの細かい詰めはこれからで、随時交渉はしていく。

次に、中央卸売市場西側跡地Ⅱ期に関してだが、今後どのような利用計画となるかは現在まったくのところ白紙の状態である。

## 座 長

私個人の意見だが、3年以内に庁舎を建てたいという夢を持っている。中央市場跡地などではそんな年数では建たない。その意味で、庁舎はここにということが完全な決まりごとみたいなことで、それで良ければ、ここで庁舎を建て替える場合、公園を使う場合など3案ぐらい事務局につくってもらって、消防と須磨のような程度のホールを併設したような庁舎にしたらどうかと思う。区民ホールについては、中央卸売市場や運河など、いろいろなものがからんでくるので、庁舎とは別の考え方で、時間をかけてやっていったらどうかと思う。次の段階で、全体的な南部の活性化などいろいろなことをからめて検討していくということで、テーマとしては継続していくことだろうか。

## 参 与

庁舎については一旦絵を描かないことにはなかなか話がしにくい。大きさも9,000㎡ぐらいで、ホールもどうするかということも含めて、ぜひ一度絵を見たいと思っているので、今後進めていただきたいと思う。

## 参 与

区庁舎については、場所の合意もできつつあるようで、北区のほうが先になってしまわないよう、早急にしっかりとしたものをつくっていただきたい。

先日、垂水等を含めて庁舎とホールを見せていただいたが、見ると違う部分、資料だけだとわからない部分があったと思う。それらも参考に、いい区役所・ホールを皆さんとともにつくっていきたいと思う。

## 参 与

区庁舎については、模型もつくって進めていくということで、いろいろな課題については話し合っていけばいいと思う。ただ、庁舎の中にホール機能というものは必要なので、そのことも含めて考えていくべきだと思う。

それから、南部の活性化と区民ホールとの関わりは重要な課題であり、南部にとっての文化施設というのは長年の課題なので、この件も継続して話していき、棚上げにならないように一緒に考えていきたいと思う。

## 参 与

兵庫運河の活性化や中央市場の跡地の利用については、一日も早く、何らかの計画

を立てるうえでの課題を整理していかなければならないと思う。兵庫区全体が活性化できるということが一番だと思うので、全体的なバランスもとりながら、皆さんに喜んでいただけるような形で進めていきたい。

## 参 与

区民ホール・区庁舎だけの問題ではなくて、兵庫区全体の活性化ということについて、庁舎とは別に考えていただく機会を、市や区のほうにも持っていただいて、皆さんの声をまた違う形で聞けたらよいと思う。兵庫区にとって大切なことは何かを、改めて皆さんのご意見が出せる機会をお願いしたい。

## 委 員

日常業務を行いながら、区庁舎の建替えという大きな計画を進める際には、いろいろな想定外のことも考えて、円滑に進むよう、事故がないようにしなければならない。いかなることが起こっても区役所の機能が止まらないようにすることを念頭に置いていただきたい。

また、兵庫南部の活性化を図りたいということで、ホールを象徴として考えている意見が見られる。ウイングスタジアムなど兵庫の南には集客施設がたくさんできているが、これで地域の商店街が潤っているのかということをよく考えていただきたい。それよりも兵庫区としては、人口の減少や高齢化は真剣に取り組まなければならない問題だと思う。ここに住んでいて良かったと思えるようなまちづくりを目指したほうが、人が住みたいまちになると思っているので、そこは冷静に考えていただきたい。

## 委 員

北から南へ細長い兵庫区の中で、やはり区役所と今後廃止されるこの公会堂は、この両方があって40年間も区の中核をなしてきた。南部の方でいろいろと開発が行われる情報が入ってくる中で、ここにあった公会堂が、ある日突然区民ホールをつくるので、廃止するという論議になっている。しかし、区民ホールでなくとも今の公会堂は廃止しない方向ということであれば、この地区の方も納得していただけるのではないかと思う。南部の方の話を聞くたびに大変だということがよくわかるので、この会議室だけではなくすことのないようにしていただければ、その他は市全体の中で南部を活性化するにあたって、いろいろ考えていただいたらよいのではないか。

## 委 員

新庁舎については、まず早急にどこの場所に建替えるかということを決めていただき、計画も着工も速やかにやっていただくことが望ましい。

また、まちづくり協議会では特に環境整備に努力しており、5年ほど前から公園のイベントとして手仕事市を開催している。ニューファミリーは車でアウトレットなどへ行ってしまいが、そういう人たちに公園へ来てもらうことで、周りに商業地区があり、雑然として面白いし、湊川公園はいい環境だということで、いい方向に進んでいくのではないか。そう考えるとやはり公園を分断することは、かなり環境を変えてし

まうことになる。公園面積は同じだという状況であっても、見た目が違うことになるので、やはり今の場所で建替えをお願いしたい。

また、兵庫消防署については、南海・東南海地震がいつ来るとも限らない中で、今の規模では立ち行かないと思う。できるならもう少し広い場所に移して、その敷地を区役所に使えば、面積も取れていいものができると思う。

### 委員

この庁舎とホールを合体するか、分離するかという大きな問題がある。庁舎をやりだしてからホールはまた後で考えるのか、ホールを合体するのか分離するのか決めてからかかるのか。庁舎を建てると公会堂や会議室は整備されることになるが、それとは別にどこかにホールをつくるということなのか。

### 座長

区民ホールの設置場所については、南部の活性化等もあるため、継続して審議していきたい。

それよりも庁舎の方を早急に何とかしたい。公会堂機能をなくしたような庁舎はあり得ないわけだから、庁舎の中には同じようなものが入ってくる。

### 委員

今まで公会堂を利用してきた人へのアンケートも必要だと思う。南部につくった場合、今の利用者が利用できるかどうか重要なポイントだと思う。

庁舎の件について、現在地に建替える場合、工期が何年延びるのかを把握しておかないといけない。建替えになれば既存の建物を壊してから庁舎を建てることになるので、当然工期は長くなる。

### 座長

当然工期も含めて事務局に調べてもらう。皆さんに合意していただけるのであれば、夏までに3案くらい事務局に持って来てもらう。ホールは継続的に、また別の形で皆さんと議論していきたい。

(一同)

※ 拍手で賛同

### 座長

案が出てきたら議論していただいてよりよいものにしていきたい。せっかくつくるなら兵庫区なりのものにしていきたい。個人的な話として、ガラス張りの近代的な建物ではなく、歌舞伎座みたいな建物でもおもしろいと思う。

### 事務局

庁舎については、現在地又は湊川公園の中で、25年度予算を使って、いろんなケースに分けて、どういう形にしていけるのか検討していきたい。そして、今の庁舎に公



会堂があって、利用されている状況を踏まえ、また、南部活性化のことも考えて、区民ホールについては継続的に考えるという中で、25年度の基本計画にあたっては、公会堂機能をなくすのではなく、踏襲したものをまず考えて、その上で引き続き検討していきたい、という形でまとめていただいた。いずれにしても夏に向けて取り組みを進めていきたい。

## 第4回兵庫区庁舎・区民ホール整備検討懇話会 議事要旨

日 時： 平成 25 年 8 月 29 日（木） 15:30～17:00

場 所： 兵庫公会堂・大集会場

出席者： （委 員）区民委員 45名、市職員 1名  
（参 与）区選出議員 4名 ほか

傍聴人： 0人

### 1. 区長あいさつ

本日は新区庁舎の設置場所や規模の具体的な整備イメージをご覧いただき、議論を深め、ご意見をひとつにまとめていただければと思っている。より利便性が高く、快適に利用できる区庁舎、また区民の皆様にも永く愛着をもっていただける庁舎として、できるだけ早期に整備できるよう努力してまいりたい。

### 2. 座長あいさつ

区庁舎の整備については、周辺のパークタウン、東山商店街といった地域の活性化にもつなげていくということが最重点だと考えている。

今日は、皆さんに大いにざっくばらんに意見を言っていただいて、まず庁舎の場所を決めたい。兵庫区庁舎の整備は、これまで長い間要望をしてきており、1年でも早く整備に着手して、兵庫区らしいシンボルとなるすばらしい庁舎を造っていききたいので皆様のご協力をお願いしたい。

### 3. 内容（以下、発言要旨）

- ・事務局より配布資料に基づき「1. 現在の状況」について説明を行った。

#### （座長）

庁舎の整備イメージ案として第1案（現在地に建替える場合）、第2案（現在の公園敷地の一部に建替える場合）、第3案（現在地と現在の公園敷地の一部に建替える場合）の3つの案をそれぞれ設計事務所から説明いただく。

- ・（株）アール・アイ・エーより「2. 庁舎等整備イメージ案について」説明を行った。

#### （座長）

公園内に建設する案では、ちょうど庁舎がステージの真後ろにきて、イベント時にステージのバックになる。

それと、大阪の通天閣と新開地はよく似ており、まちそのものが昭和の香りがする。通天閣はシンボルであり、兵庫区においてもこの庁舎をシンボルにしたい。その意味で、高さが上がるのがよい。

また、区民が将棋をやっている場所も、私はすごく大切だと思っている。庁舎が建っても別に設定する必要がある。

それでは、皆さんの意見を聞かせていただきたい。

**(委員)**

第3案がいいと思う。第1案は仮設庁舎など余分にお金がかかると思うし、ちょっと無理がある。第2案は湊川公園が2つに分断されるような感じがするので、1つにまとめた公園とするなら第3案が理想である。仮設庁舎もいらないし、それがいいと思う。

**(委員)**

住宅と隣接しすぎると、多少問題があるのではないかという心配がある。設置場所はその点も考慮しないといけないのではと思う。

**(委員)**

第1案については、仮設庁舎を建てることになり、その間公会堂がなくなることで、湊川公園が広範囲で使えないということになると、兵庫区民にとってはいろいろなことで支障が起こると思うので、第1案は無理がある。

第2案は、公園が分断されるということもあり、これも無理があるのではないかと思う。

第3案は、いちばん合理的に今の庁舎を使いながら新庁舎を建設できる。この案がいちばんいいと思う。

**(座長)**

今日は場所を決めるのが大きな目的で、それが決まれば、具体的な設計を考えていくことになる。何階建てになるかは別として、最上階に公会堂を配置すれば、天井が高い公会堂ができる。庁舎の高さは現庁舎に比べてかなり高くなるが、それだけシンボルになりやすい。

**(委員)**

ホールと庁舎は、分離か合築かということについて議論は整理できているのか。今の公会堂をレベルアップして会議室と一体化にして整備していくのか、ここで慎重に考えて、その問題を納得いくように解決しておかないと、中途半端にならないか心配である。

**(事務局)**

前回までの経緯をまとめると、ホールの場所については、大きく分けると「湊川地域」「南部地域」という2つの意見があったが、懇話会でなかなか一つにはまとまりにくいので、それについては今後も継続して議論をしていくということになった。一方で、現に区役所と一緒に公会堂があるので、新しい区役所には少なくとも現状の公会堂機能を確保していくというまとめを前回していただいた。したがって、新しい区役所には公会堂機能を併設したプランとしている。ホールの場所については今後も継続

して議論していきたいと考えている。

**(座長)**

ホールについては、場所的なことは全く決められない状況である。イオンモールのところは決まったが、それ以外は決まっていない。それまでにまず区庁舎が建ったら、公会堂でホール機能は補完できるということで、ホールに関しては次の段階であり、継続して議論していくこととなった。

**(事務局)**

これまでの懇話会での経過からして、意見は2つに分かれているので、すぐにこの場では決めにくい状況であるということは、ご理解いただきたい。

**(座長)**

庁舎と併設する公会堂機能については、各団体によく意見を聞いていかなければならない。

**(委員)**

第3案が一番今の環境に適していると考えている。一番懸念するのは、営業活動への影響と建築期間に公園が利活用できるかどうかということ。湊川公園で手仕事市を1年以上続けていて、順調にお客も参加者も伸びている。また東山地区やパークタウン、商業地区に対して新しい庁舎が分断するような構造にならないようにすること。そういった面でも、第3案が考慮されている。

あと一つは、庁舎建設にあわせた公園の再整備が必要であり、整備にあたっては、地元とデザインされる方とのワークショップなどをやりながら、一緒に活動できたらと思う。

**(参与)**

今ご意見があったように、皆さんにいちばん利便性があって、なおかつ公園が2年も3年も使えないという懸念もあるので、皆さんがいい意見を言っていただいて、問題が残らない形で庁舎が建設できたらと考えている。

**(参与)**

第3案がいいと思う。湊川公園は災害時の避難場所にもなるので、できれば防災公園のように平時の水辺利用、災害時には仮設トイレを設置できるなど、防災機能を向上させてほしい。また建物も環境に配慮した最新の施設にしていいただいたら、話題性のある活性化のモデルにもなると思う。

**(参与)**

区役所なので、障がい者も来庁されるし、消防自動車の出入りもあるため、車の導線という点で、歩行者の方の安全性の確保が大事である。そういう面において、第3案がいちばん安全性の確保がされていると思う。

**(委員)**

公園に仮設を建てるという場合に、兵庫区のシンボルの湊川公園が工事期間中利用できなくなる。兵庫区全体がここで相当たくさんの行事をしているのに、そこが使えなくなるというのがいちばん問題である。

第3案については、現在の区役所のお客さんもそのまま来ていただけて、隣で区役所の建設もでき、公園も利用できるというところがよい。

**(座長)**

第3案の意見が圧倒的に多いようだ。

第1案や、第2案についてもご意見も言っていただいたら。

**(委員)**

第2案は公園が分離された形になってしまうので、第3案がいい。1案、2案、3案ともに、現在の公会堂や会議室の機能が少しでもグレードアップしたものになるのか。

**(事務局)**

今日のプランの前提条件の一つとして、公会堂機能は維持していくということであり、現在の公会堂と会議室をあわせて概ね700㎡あるので、1案、2案、3案ともに、新庁舎にはそれ以上の面積のものを作ることが可能な建物の規模としている。

**(座長)**

皆さんにお諮りしたいが、1案、2案、3案で皆さんに挙手をお願いするのがよいか。拍手をお願いするのがよいか。

**(委員)**

1案、2案、3案、それぞれに順番に手を挙げてもらったらよい。そのほうが公平でよい。

**(座長)**

第1案⇒(\*挙手なし)

第2案⇒(\*挙手なし)

第3案⇒(\*多数の人が挙手する)

懇話会として第3案にまとまったということによろしいか。

**(一同)**

\*拍手で賛同

**(委員)**

第3案がベターと思う。予算も安く、工期も短くできると思う。

**(座長)**

では今後の進め方について事務局から説明をお願いする。

**(事務局)**

今後の進め方だが、本日は建物の敷地の検討を行い意見をまとめていただいた。今後は懇話会で出た意見を報告書として取りまとめていきたいと考えている。事務局で

頂いたご意見を取りまとめ、次回第5回懇話会でたたき台を説明させていただき、皆さんにご確認いただきたい。報告書を市に提出し、行政はそれを踏まえて基本計画を策定する。基本計画を年末から年明けに策定し、パブリックコメント、市民意見の募集を今年度中に実施する。来年度以降に関しては事業化にむけて努力をしていきたい。秋後半に第5回目の懇話会のご案内をしたいと思っている。

**(座長)**

兵庫区のシンボルとして、できるだけ早く完成することを希望する。

あくまで私案だが、新庁舎のイメージスケッチ見ていただき、皆様のご意見を聞きたい。

**(株式会社アール・アイ・エー)**

- ・特徴のある建設デザイン事例、新庁舎イメージスケッチをパワーポイントで説明した。

キーワードとしては、兵庫区のシンボル、新開地のにぎわい、昭和の雰囲気、兵庫区らしさ。

兵庫区らしいデザイン・町並みなどシンボル性を新しい庁舎にどう取り入れていくのか、新しいものとどう対比させていくのかということが今後の設計の重要なテーマである。

**(委員)**

神戸市はデザイン都市であり、新しい色々なものが建っているが、デザイン、イメージは重要だと思う。新開地、兵庫区だけでなく、神戸市の核になってほしい。シンボルとして、全国から多くの人々が訪れてくれるような建物が理想的。

**(委員)**

区庁舎の機能については、区民からすると使い勝手も重要である。例えば小さいワーキンググループをいくつか作って役所の担当者も入って、別に会議することを提案する。たとえばお子さんを抱えた母親に保健の話題で集まってもらって、建物の何階に納まるのが使い勝手がよいのか議論する。圧倒的に利用者が多い住民票や印鑑証明はどこでできるのか、車椅子で来る人が多いから1階にしたほうがいいのか、地下の駐車場からエレベーターに乗るので何階でもよい、等いろんな考え方の話をしたい。

**(座長)**

イメージは外観だけの想像図なので庁舎の中身機能は近代的な使い勝手のいいものがないと考えている。いろいろな人の意見をきいていく場を設けなければいけない。

**(事務局)**

庁舎建設に当たって、シンボル、外観というお話があったが、区民の方が利用される区役所機能のあり方は同様に重要だ。バリアフリーや、ニーズの高い機能を利便性の高いフロアに配置するなど、今後具体化する中で検討したい。いろいろなご意見をいただきたい。

**(委員)**

住んでいる人の希望をどんどん述べていったらいい。そのほうが理想的な庁舎になっていく。私たちはこうしたいという意見を言ったほうがいい。次回第5回懇話会ではそういう話が出来たらいいと思っている。

**(委員)**

建ってしまうと50年間使うものだ。そのためにみんなの意見を集約していいものにしていけたらと思っている。

**(座長)**

最大3年以内に庁舎ができたらというのを目標と思っている。できるだけ早く進んでいくように協力をお願いしたい。庁舎周辺地域が人の賑わいの中心にならないと。

**(事務局)**

本日は長時間ありがとうございました。次回は秋の後半に第5回懇話会を開催したい。その際には皆さんからいただいた意見を事務局で報告書の案としてお示ししたい。本日の意見シートにご意見を記入いただきぜひ提出してほしい。

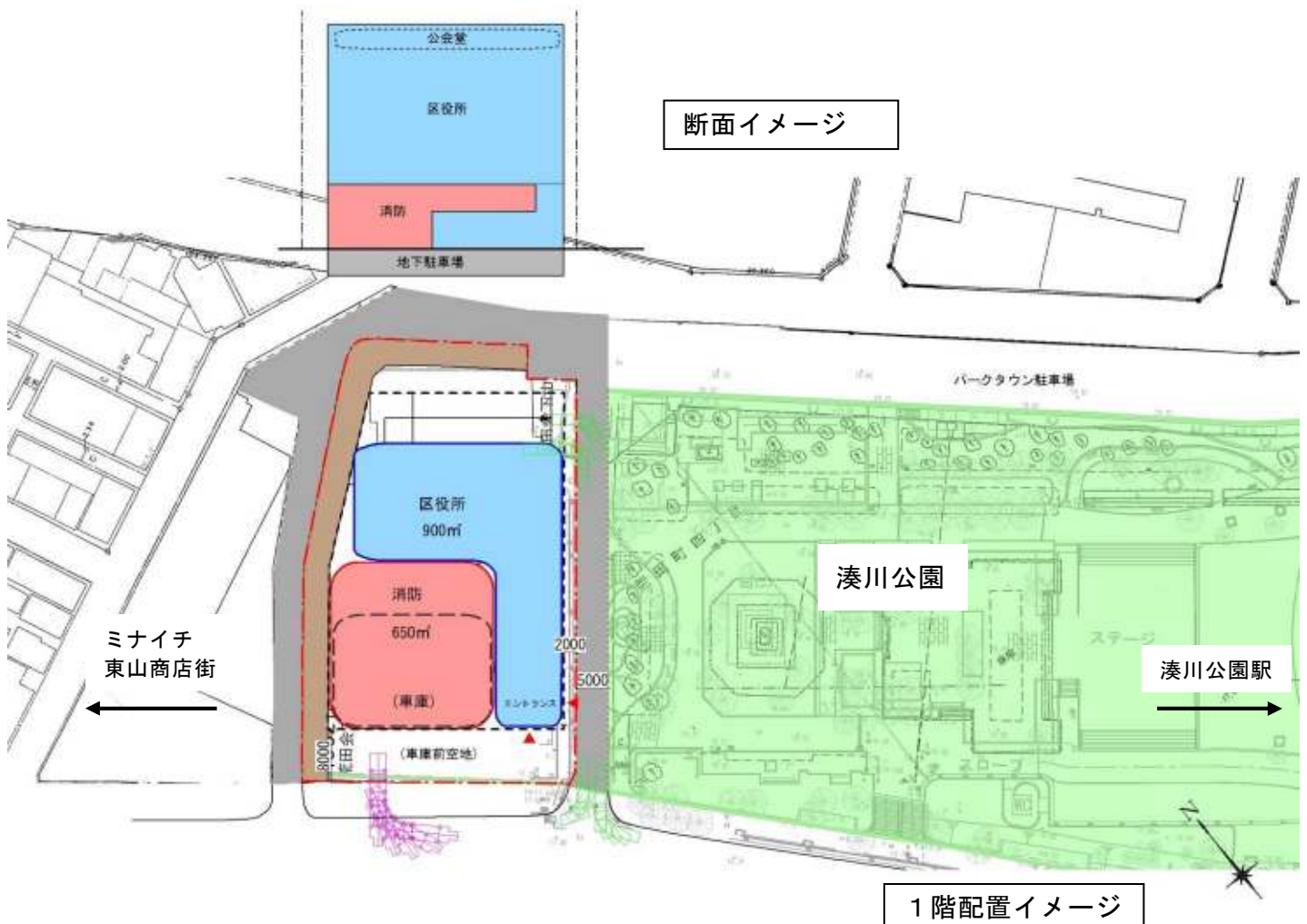
**(座長)**

それでは終了といたします。満場一致で第3案に決まったということを市長に報告する。

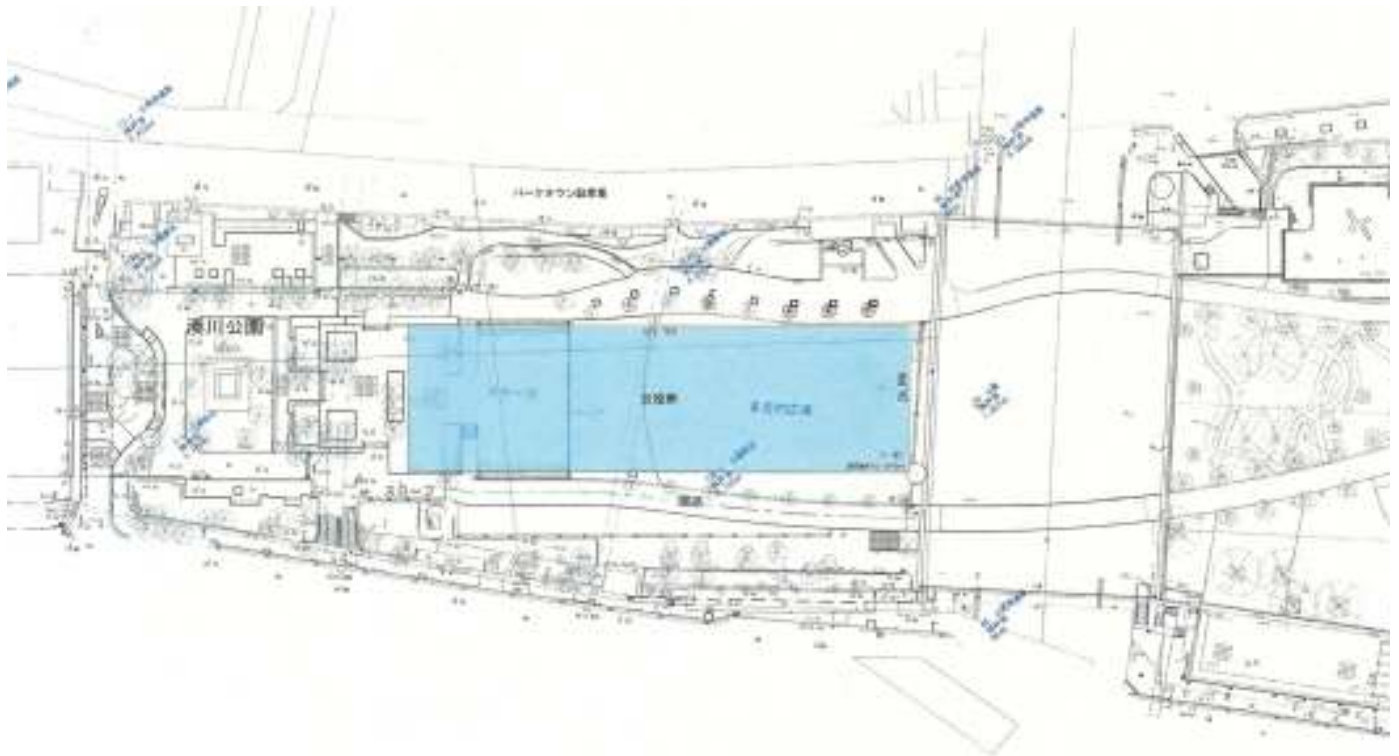
### ③整備イメージ案（第1案、第2案）および3案比較表

#### 【第1案】「現在地に建替える場合」

- ・ 現庁舎の敷地にて建替える
- ・ 工事期間中は、区庁舎・消防署とも仮設が必要となる
- ・ 仮設区庁舎は湊川公園に建設することとし、仮設消防署は道路状況を考慮して周辺適地に建設する。（例えば荒田公園等）
- ・ 工事期間中は公会堂は利用休止を想定している
- ・ 区庁舎と消防署が一体で整備され、8階建て程度の規模となる
- ・ 敷地内に歩行者用通路を設け、周辺施設との動線を確保する



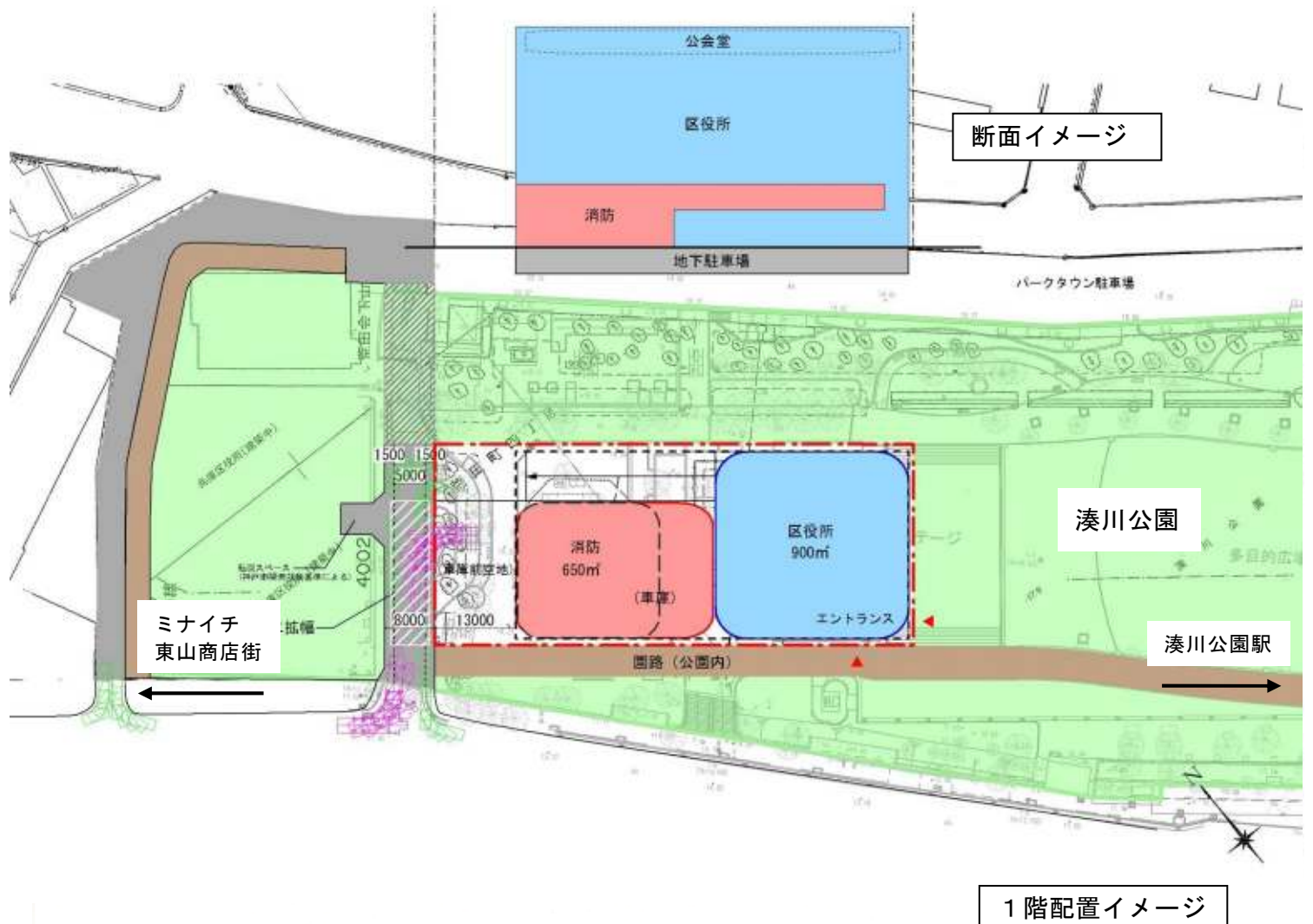




仮設区庁舎延床面積：約 6,000 m<sup>2</sup>

【第2案】「現在の公園敷地の一部に建替える場合」

- ・公園敷地内に新庁舎を建替える。現庁舎敷地は公園として整備する
- ・工事期間中は、現在の庁舎を使用し、新庁舎建設後に移転するため仮設区庁舎は不要となる
- ・区庁舎と消防署が一体で整備され、8階建て程度の規模になる
- ・庁舎敷地の東側、西側ともに南北方向の通路を設け、出来るだけ公園の一体性を図る
- ・現在の区役所南側の道路を拡げ、車による来庁者と消防車が利用する
- ・パークタウン駐車場へは、区役所北側の道路を利用する



●整備イメージ案（3案）の比較

比較するための視点		検討案	現在	【第1案】現在地に建替える場合	【第2案】現在の公園敷地の一部に建替える場合	【第3案】現在地と現在の公園敷地の一部に建替える場合
①庁舎の利用のしやすさ	庁舎への出入のしやすさ	徒歩(1階入口)	区役所南側道路、又は公園から道路を横断して出入	・西側幹線道路、又は公園から道路を横断して出入(現在と変わらない)	・公園園路から出入	・自由通路又は、公園園路から出入
		〃(地下通路)	地下通路から階段を通過して出入	・地下通路から段差なしで出入		
		自動車	パークタウン駐車場を利用	・区役所南側道路から地下駐車場に出入 地下駐車場からエレベーターで直接出入	・西側幹線道路から地下駐車場に出入 地下駐車場からエレベーターで直接出入	
1階の床面積		約900㎡ (本館と別館の合計)	・現在の面積と変わらない			
②公園との関係	整備後の状況 (大きさ、形状、利用のしやすさ)		/	・公園の面積・形状とも現在と変わらない	・公園の面積は現在と変わらない ・公園の北側のステージ付近まで庁舎の敷地となる ・現区役所跡地に新たな公園空間ができる	・公園の面積は現在と変わらない ・公園の北側の一部が庁舎の敷地となる ・現区役所跡地の一部に新たな公園空間ができる
	工事期間中の利用			・仮設庁舎の建設時及び使用時に利用が制限される ・工事中の利用制限範囲が最も大きい	・新庁舎の着工以降、現在の公園の一部が利用できなくなる	・新庁舎の着工以降、現在の公園の一部が利用できなくなる ・工事中の利用制限範囲が最も小さい
③周辺施設との関係	周辺施設とのつながり	パークタウン駐車場	区役所南側道路から出入	・区役所南側道路から出入	・区役所北側道路から出入 ・歩行者とパークタウンの駐車場への車を区分できる	
		周辺商業施設 (パークタウン、ミナイチ)	区役所南側道路又は公園内の園路から出入	・現動線の確保	・公園に出入口が面し、公園内の南北の動線がパークタウンやミナイチへの入口までつながる	
		周辺と公園との関係	/	・現在と変わらない	・公園内の南北方向の歩行者動線が確保され、周辺地域のつながりが強くなる ・公園と直接面するため、西側幹線道路から出入しやすくなる	・公園内の南北方向の歩行者動線が確保され、周辺地域のつながりが強くなる ・庁舎敷地内に自由通路を設けることで、西側幹線道路から出入しやすくなる
	庁舎整備による影響		/	・区役所の高層化によって近隣住宅(北側)への影響が大きい	・区役所を現在より公園側に配置するため近隣住宅(北側)への影響が比較的小さい	・区役所の高層部分を公園側に配置するため近隣住宅(北側)への影響が比較的小さい
④整備スケジュール			/	新区庁舎の供用開始時期は3案とも大きく変わらない ただし第3案では新区庁舎完成後に消防署を着工することになる		
⑤整備にかかる費用			/	・仮設庁舎(区庁舎+消防庁舎)の建設が必要	・仮設庁舎の建設は不要	・仮設庁舎(消防署のみ)の建設が必要